

NAHA Cultural Arts Theater NAHArt 那覇文化芸術劇場 なはーと



2021年10月31日 開館します！

2016年秋、46年間もの歴史を持つ「那覇市民会館」が老朽化のために休館しました。その後、2020年に「那覇市文化芸術基本条例」が制定され、2021年10月31日に那覇市久茂地に「那覇文化芸術劇場 なはーと」がいよいよオープンします。ただいま、開館に向けてコツコツと建設中。あわせて、劇場で実施していくプログラムの準備も進めており、「創造・発信・鑑賞・育成・交流・普及」の6つの事業を展開していきます。

〇つくる

なはーとは、県内外のアーティストと協働し、あたらしい作品（演劇やコンサート、アートプロジェクトなど・・・）を創造していく劇場です。アーティストが地域の中で創作活動を行うことは、那覇の魅力と課題を発見し、地域の文化を発信することにつながります。

〇みる

年間を通して、演劇・音楽・美術・伝統芸能などの多様な文化芸術に触れる機会をつくります。なはーとオリジナルの作品のほかにも、地域の魅力を再発見できる鑑賞プログラムや、県内外から著名なアーティストの招聘も行います。

2021年12月 2022年3月の期間は「こけら落としシリーズ」と題したラインナップを展開します。

〇体験する

子どもから大人まで多くの市民のみなさまが参加できる体験型プログラムを行います。たとえば、参加者が作品を創作したり、鑑賞方法を学んだり、ロビー空間を活用してコンサートを実施するなどのプログラムを検討しています。

〇育む

地域のアーティストや市民のみなさまと連携し、劇場の外へ出ていくアウトリーチ活動を展開していきます。さまざまな理由で劇場にいらっやれない方々にも「なはーと」から作品を届けることで、人と人とのつながりや交流の場を生み出します。また、地域の教育機関や文化芸術団体と連携し、次世代の人材育成や教育普及活動をおこないます。

〇使う

市民のみなさまの文化活動をサポートする劇場です。

大規模な公演ができる「大劇場」（約1600席）、客席が可動式で空間を自由に使うことができる「小劇場」（約250席）、大劇場の舞台のサイズとほぼ同じ大きさの「大スタジオ」、さまざまな催し物ができる「小スタジオ」のほか、ダンスや音楽のリハーサルなどにも使える練習室があります。目的にあわせて、ご利用ください。

那覇文化芸術劇場 なはーと 施設概要

大劇場 様々な分野の舞台芸術作品の上演に対応可能な基本性能を備えたホールです。
客席数：約1,600席。

小劇場 舞台や客席に可変機能を備え、ワンフロアとして利用もできる多目的ホールです。
客席数：約250席

大スタジオ 大劇場の主舞台と同程度の広さの稽古スタジオです。約267㎡

小スタジオ 小劇場の主舞台と同程度の広さの稽古スタジオです。約178㎡

練習室1~4 様々な分野に利用できる小規模な練習室です。約30~40㎡



住所：沖縄県那覇市久茂地3-26-27（久茂地小学校跡地）

アクセス：ゆいレール美栄橋駅・県庁前駅より徒歩6分ほど ※住所は変更の可能性がります。

ホームページ、SNS情報

今後の情報は、那覇文化芸術劇場 なはーとの公式ホームページやSNSをご覧ください。



公式ホームページ
<https://www.nahart.jp/>



Facebook
@theatrenahart
<https://www.facebook.com/theatrenahart>



Instagram
@nahart2021
<https://www.instagram.com/nahart2021/>



開館に向けた取り組みについて、Youtubeチャンネルからご覧いただけます。
Youtubeで「なはーと」と検索してください。